

歩行アシスト機器:PAM-01 有償モニター募集

歩行が不安定な高齢者の方たちや、脳卒中などで足の踏み出しが困難な方など、杖などの補助具を使用している方の歩行動作を補助する機器です。付属の APP により、携帯、タブレット端末でのアシスト調整、アシストモード変更、片足モード、歩行状態 DATA、の確認等の操作が可能となります。



製品仕様)

L × W × H : 459 × 214 × 540mm

重量 : 2.3kg

連続使用時間 : 2.5 時間 (使用環境により変動)

充電時間 : 2 時間

会場にデモ機を用意しております。実際に装着していただき、PAM-01 をお試しください。

有償モニターを募集しています。詳細は係員にお問合せ下さい。

リハビリ加算の適用が受けられる大型テレビを利用した タッチパネル式物忘れ改善システム

物忘れが気になりだした高齢者の方たちや、障害を持つ子供たちが、どうしたら楽しく脳の動きを鍛えることができるのか、億劫がらずに気安く取り組めるゲーム感覚の訓練法はないか、記憶力や判断力の程度や改善具合を医師やリハビリ士が評価できるような医療器具としての訓練装置はないのか、という発想から開発されたものが、タッチパネル式の「物忘れ改善システム」です。 監修：高島脳神経内科 院長 高島秀敏

タッチで物忘れチェック

長谷川式の HDS-R(長谷川式簡易機能評価スケール)を参照し制作しており、認知機能低下の早期発見に役立つコンテンツです。

タッチで元気度チェック

生活基本チェックの 1 2 の質問を行い、記憶・計算・視覚等、6 つの分野から効果的な課題への取り組みをアドバイスします。

タッチでアタマの体操

簡単な計算や記憶などの課題に取り組み「アタマのトレーニング」をします。7 つのテーマ 77 の課題を星印の数で難易度表示しています。



通常の大型 TV がどのようにタッチパネルモニターになるのか気になりませんか? 会場でデモを行っていますので使い勝手を是非お試しください。お待ちしております。

